

6. 末永くお使いいただくために

日常のお手入れ

- 湯気が当たる場所での使用は避けてください。サビの原因となります。
- この取扱説明書をいつでも取り出せるよう大切に保管してください。
- 水に濡れた時は、乾いた柔らかい布で拭き取ってください。
- 最大W以上の利用はしないでください。

日常のお手入れについて

[著しく汚れた場合のお手入れ]

- 柔らかい布をうすめた中性洗剤溶液（1～3%）に濡らし、強く絞ってよく汚れを拭き取ってください。その後、洗剤が残らないように乾いた柔らかい布で乾拭きしてください。

ご注意ください

端部に水を入れぬよう十分にご確認ください。

7. 商標について

- ・Bluetooth® とロゴは、Bluetooth SIG, Inc. の登録商標です。
- ・Microsoft Teams® は、Microsoft Corporation の登録商標です。
- ・Zoom® は、Zoom Video Communications Inc. の登録商標です。

製品保証について

保証には、購入履歴（購入年月日・購入者名・販売店名）を提示いただく必要があります。領収書など購入履歴が分かるものを大切に保管し、修理はお買い上げの販売店にお申し付けください。

電気的な故障に関する保証

電気器具	本体、USB ケーブル	1年
------	-------------	----

- ※保証期間中の製品不具合については、部品の交換等の修理にて対応させていただきます。
- ※保証期間経過後の修理は、有料にて承ります。（経過後の点検・修理は、製品を保有される方に実施責任があります。）
- ※保証期間内でも、次の場合は有料となります。

- ・購入履歴（購入年月日・購入者名・販売店名）の提示がない場合。
- ・製品コードラベルの剥離、汚損などにより、型式、ロット等の識別ができないもの。
- ・弊社発行の取扱説明書・商品添付ラベル等に従って使用されていない製品の故障または破損。
- ・使用方法において、お客様の過失が認められる場合。
- ・中古品・譲渡品・個人売買品、及び購入日、購入先が不明な商品の故障または破損。
- ・異常な環境下（高温・多湿・著しい温度変化等）での使用、保管による故障または破損。
- ・弊社に責のない外部要因（天災地変・火災・異常電圧等）に起因する故障及び破損。
- ・通常使用により生じる接触や摩擦による変色・褪色・異音・変形・キズ・錆・カビの発生等。
- ・使用時の手垢・埃等の汚れによる仕上げ表面の変化。
- ・日本国以外で使用する場合。（公海上を含む）

修理用部品の保証期間について

製品の製造中止後5年間とさせていただきます。但し、単一部材で構成される製品や、適正な価格、納期でお客様に供給できない部品は、除外させていただきます。

製品の廃棄について

不要となった製品の廃棄は、法令によりお客様が適切に処理する責任があります。廃棄の際は、法令に従った適切な廃棄処理をお願いします。廃棄に関するご質問は、管轄する地方自治体に、お問い合わせください。

okamura 株式会社オカムラ 横浜市西区北幸 1-4-1 天理ビル https://okamura.co.jp/	修理に関するご用命は オカムラサポートアンドサービス フリーダイヤル ☎ 0120-448-105 受付時間 24H 受付（無休）	製品に関するご質問は お客様相談室 フリーダイヤル ☎ 0120-81-9060 受付時間 9:00-17:00（土・日・祝日を除く） お問い合わせの際、あらかじめ製品番号をご確認いただくと、ご案内がスムーズです。
--	---	--

建材事業部 建材開発部 000000-000 P.MK'23-01

WEB会議向け音声制御器【トークハブ・ツー】

TALKHUB II

取扱説明書

このたびはオカムラ製品〈トークハブ・ツー〉をお買い上げいただきましてありがとうございます。

本書は〈トークハブ・ツー〉を正しくお使いいただくためのガイドブックです。ご使用前に本書をよくお読みになり、内容をご理解された上でご使用くださいますようお願いいたします。

また、後日参照できるように保管していただくようお願いいたします。



1. 安全にお使いいただくために…………… 1P
2. 製品について…………… 2P
3. 各部の名称…………… 3P
4. ご使用方法…………… 4P
5. 仕様…………… 14P
6. 末永くお使いいただくためのお願い… 裏表紙

OKAMURA

1. 安全にお使いいただくために（必ずお守りください）

図記号についての説明

この取扱説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

△ 注意 この表示は、誤った取扱いをすると、傷害を負う可能性や、物理的損害の発生が想定される内容を表しています。

⊘ 警告 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、死亡または重傷を負う危険が想定される内容を表しています。

- △ 注意をうながしていることを表しています。
- ⊘ してはいけないことを表しています。
- そうしなければならないことを表しています。

警告

電化製品の取扱いに関しては下記事項をお守りください。
誤った取扱いをすると火災や感電の恐れがあります。

⊘ 禁止（してはいけないこと）

TALKHUB II 本体

- お客様での分解・修理・改造はしないでください。
- 本体のすきまやUSBケーブル差し込み口に金属類やものを挿入しないでください。

USBケーブル差込口

- めれた手でUSBケーブルを抜き差ししないでください。
- USBケーブルを無理に曲げたり引っ張らないでください。
- 最大W以上の利用はしないでください。

- パソコンのUSBポート1口にUSBハブを用いて2台以上のTALKHUB IIを接続すると供給電力不足で動作しない恐れがあります。

⚠ 必ず行ってください

- 定期的にケーブル差込口を乾いた布で拭いてください。（ゴミやホコリがたまると発火や火災の原因になります）
- 異常・故障時には直ちに使用を中止し、ケーブルを抜いてください。（煙が出ている、変なにおいがする）

注意

⊘ 禁止（してはいけないこと）

- 本製品に衝撃を与えるような取り扱いはしないでください。
- 本製品を重ねて置かないでください。その他の機器も重ねて置かないでください。

⚠ 必ず行ってください

- 接続するパソコンの定格電圧を確認して接続してください。
- USBケーブルを確実にUSBケーブル差込口に接続してください。

分解・修理はしないでください。

- お客様での分解・修理は大変危険ですので、必ず弊社販売窓口までご連絡ください。
- ボルトやネジが緩んだまま使わないでください。本体が壊れてケガをする恐れがあります。

**改造はしないでください。
故障や事故の原因となります。**

- お客様による改造は、故障の原因となります。また、その場合の責任は弊社として負いかねます。
- 改造が必要な場合は、事前に弊社販売窓口までご連絡ください。

2. 製品について

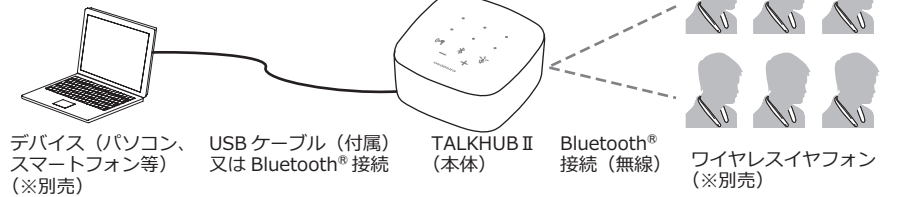
TALKHUB II（トークハブ・ツー）とは

複数のワイヤレスイヤフォンのマイク・スピーカーの音声信号をBluetooth® 接続で送受信して、最適な音声信号として1つの信号にまとめて、デバイスに連携します。これにより、現行のWeb会議でのハウリングや音漏れ課題を解決でき、ストレスフリーなWEB会議が実現できます。

TALKHUB II（トークハブ・ツー）の利用イメージ



利用時の製品構成



TALKHUB II（トークハブ・ツー）の製品特長

従来型の置き型スピーカーに比べて、ウェアラブル型やインナーイヤー型のワイヤレスイヤフォンを用いることで、マイクとスピーカーの音量を最小化し、周囲音漏れを軽減できます。

従来の置き型スピーカー

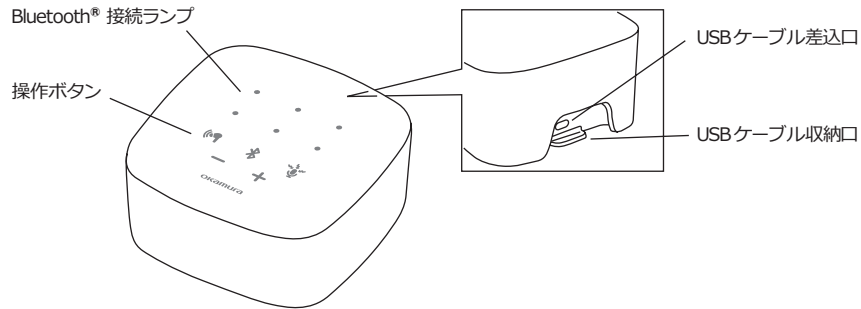


TALKHUB II

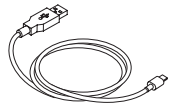


3. 各部の名称

各部の名称



■付属品

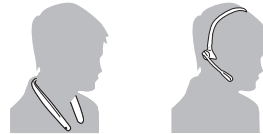


USBケーブル

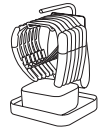
■別売



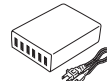
デバイス(パソコン、スマートフォン等)



各種ワイヤレスイヤホン

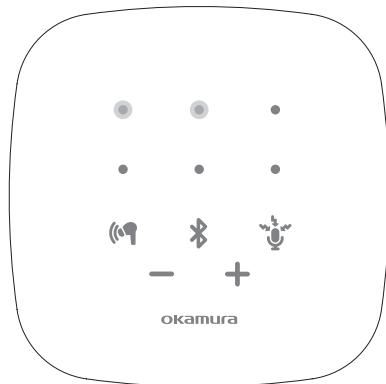


収納ドック



USB充電器

操作面の説明



- Bluetooth® 接続ランプ
- 🗣️ 「マイクノイズカット」ボタン
- 📶 「Bluetooth® 接続」ボタン
- 👂 「インナーイヤー型用」ボタン
- 🔊 「音量調節」ボタン

4. ご使用方法

ボタン機能

【TALKHUB IIを親子接続した場合】

ボタン機能は親機のみ有効となり、親機の操作が子機にも反映されます。



① 「Bluetooth® 接続」ボタン

本ボタンを押下すると、Bluetooth® 接続ランプの表示状態に応じて、以下の【追加】・【削除】のいずれか片方の動作を行います。

- Bluetooth® 接続ランプが「点灯」又は「消灯」の場合
(ワイヤレスイヤホン又はTALKHUBIIの子機が、接続中又は全て未接続の場合)
⇒【追加】を行います。

※ワイヤレスイヤホンペアリング待機にしてから、本ボタンを押してください。
※また、TALKHUBIIを親子接続する場合は、子機としてTALKHUBIIの電源を入れてから、親機としてTALKHUB IIの本ボタンを押して下さい。
※周囲のペアリング待ちデバイスを検索して接続追加を行います。
※本ボタンの動作中は、Bluetooth® 接続ボタン背面のLEDが約30秒間点滅します。

- Bluetooth® 接続ランプが「点滅」の場合(デバイスとの通信が切れている場合)
⇒【削除】を行います。

※接続待ちのワイヤレスイヤホン、TALKHUBIIのペアリング情報を削除します。
※子機と接続中の場合は、子機の接続待ちペアリング情報も削除します。
※本ボタンの動作中は、各操作ボタンの全てのLEDが2秒間消灯します。



② 「マイクノイズカット」ボタン (※起動時は「機能オフ」です。)

利用シーン : 周りの雑音をマイクが拾ってしまい、雑音を除去したい場合
機能 : 音声信号処理により、一定音量以下の雑音をカットします。
これにより、会議者の音声の品質を維持したまま、雑音をカットできます。



③ 「インナーイヤー型用」ボタン (※起動時は「機能オフ」です)

利用シーン : インナーイヤー型ワイヤレスイヤホンを使う場合
機能 : インナーイヤー型は耳を塞いでしまうため、同じ空間にいる会議参加者の声が聞き取りにくくなる場合があります。そういった場合に、機能をオンにすると、同じ空間の会議参加者のマイクから集音した声を、その他の同じ空間の会議参加者のインナーイヤー型イヤホンのスピーカーに流すので、会議者全員の声をしっかり聞きとることが出来ます。



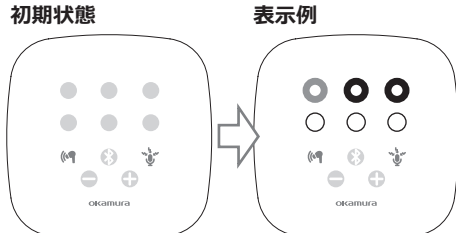
④ 音量調節ボタン

利用シーン : ワイヤレスイヤホンの音量調整だけでは、音量調節が足りない場合
機能 : 原則、音量調節は、ワイヤレスイヤホン側で各自が音量調節することを推奨しますが、ワイヤレスイヤホン側での音量調節では足りない場合にこの音量調節ボタンを使って、最適な音量に設定することが出来ます。

4. ご使用方法 (続き)

●=無色(消灯)、○=白(点灯)、○=黄(点灯)、●=青(点灯)

Bluetooth接続ランプの説明



※操作ボタン部のみが点灯し、Bluetooth®接続ランプは消灯

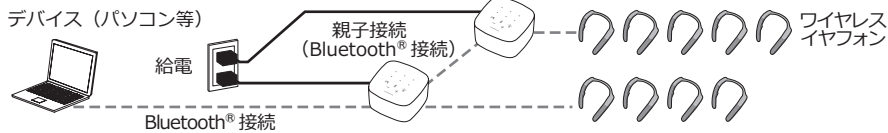
※接続した種類と数に合わせてBluetooth®接続ランプが点灯

Bluetooth®接続状況を示す上部6個のLED

- 消灯 空き箇所 (ペアリング情報なし)
- 白(点灯) ワイヤレスイヤフォン接続中
- 白(点滅) ワイヤレスイヤフォン接続待ち
- 白(高速点滅) ※1
- 《親機の場合》 《子機の場合》
- 青(点灯) 子機接続中 親機接続中
- 青(点滅) 子機接続待ち 親機接続待ち
- 黄(点灯) デバイスと無線通信接続中
- 黄(点滅) デバイスとのペアリング待ち

※1) 接続中のワイヤレスイヤフォン搭載のボリュームスイッチを押下すると一瞬だけ点滅する。当該のワイヤレスイヤフォンの接続箇所を判別するための機能。(※押下と同時に音量も変化するので注意)

Bluetooth®接続ランプの例示 (※ TALKHUB IIを2つ利用した親子接続)



給電する		1. 給電する (給電すると、初期状態で表示されます。)
デバイスと無線通信接続する ※2		2. 親機をデバイスと無線通信接続する (デバイスの Bluetooth®設定画面から TALKHUB IIを探して接続すると、接続した TALKHUB II のランプが、無線通信接続されたことを示す【黄色】●で表示されます。)
親子接続する		3. 親機と子機を親子接続する (黄色ランプが点灯している TALKHUB IIを親機として、親機の Bluetooth®接続ボタンを押すと、親機と子機のそれぞれのランプが、親子接続されたことを示す【青色】●で表示されます。子機はボタンが無効化されます。)
ワイヤレスイヤフォンを接続する		4. ワイヤレスイヤフォンを接続する (ワイヤレスイヤフォンをペアリング待機にした状態で、親機の Bluetooth®接続ボタンを押すとペアリングが実行され、ワイヤレスイヤフォンと接続されたことを示す【白色】○で表示されます。)

※2) 親機としたい本体が決まっている場合は、まず親機1台のみを給電し、親機をデバイスと無線通信接続を行ってから、残りの本体を給電することをお勧めします。(複数のTALKHUB IIを同時に給電すると、デバイスのBluetooth設定画面に複数のTALKHUB IIが表示され、画面表示上、見分けがつかないため)

4. ご使用方法 (続き)

●=無色(消灯)、○=白(点灯)、○=黄(点灯)、●=青(点灯)

機器構成のイメージ

各パターンごとの機器構成のイメージ

1~5人 (1台利用) ※3	<p>デバイス (パソコン等)</p> <p>USB ケーブル又は Bluetooth®接続</p> <p>⇒接続手順例は12ページに記載</p>
1~9人 (2台利用) ※3	<p>デバイス (パソコン等)</p> <p>USB ケーブル又は Bluetooth®接続</p> <p>親子接続 (Bluetooth®接続)</p> <p>⇒接続手順例は5ページに記載</p>
1~13人 (3台利用) ※3	<p>デバイス (パソコン等)</p> <p>USB ケーブル又は Bluetooth®接続</p> <p>親子接続 (Bluetooth®接続)</p>
1~15人 (4台利用) ※4	<p>デバイス (パソコン等)</p> <p>USB ケーブル又は Bluetooth®接続</p> <p>親子接続 (Bluetooth®接続)</p> <p>⇒接続手順例は13ページに記載</p>

※3) 記載の利用人数は、デバイスとの通信方式を「無線通信」にした場合です。デバイスとの通信方式を「USBケーブル通信」にした場合は、記載の利用人数から1人分増やすことができます。

※4) 4台利用の場合は、製品構成上は最大18人分のワイヤレスイヤフォンを接続出来ますが、15人分より多いワイヤレスイヤフォンを接続するとBluetooth通信の混線が発生することがあるため、15人分までのワイヤレスイヤフォンでの利用を推奨します。

4. ご使用方法 (続き)

●=無色(消灯)、○=白(点灯)、●=黄(点灯)、●=青(点灯)

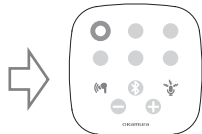
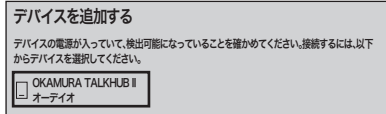
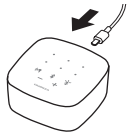
初期設定の手順

デバイス(パソコン・スマートフォン)との通信方式を決める

無線通信する場合は①、USBケーブル通信する場合は②の説明に進んでください。

①無線通信する場合

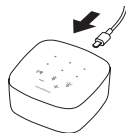
1. USBケーブルから給電する。
2. デバイスのBluetooth®設定画面からTALKHUB IIを探して、ペアリングする。
3. ペアリングが成功すると、黄色のランプが表示される。



②USBケーブル通信する場合

1. デバイスとUSBケーブルで接続する(デバイスから給電されます)。
2. 給電されると、操作ボタンが点灯します。

(デバイス側 USB type-A
TALKHUB II側 USB type-C)



利用人数を決める

1~5人の場合は③、6人以上の場合は④の説明に進んでください。(※3)

③1~5人の場合(単体接続)

(1)【ワイヤレスイヤフォン】をペアリング待機にする

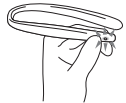
1. ペアリングボタンを押す。
2. ペアリング待機になったことを確認する。



※ペアリング待機手順は、使用するワイヤレスイヤフォンの専用の取扱説明書を参照ください。

(2)【TALKHUB II】のBluetooth®接続ボタンを押して、TALKHUB IIとワイヤレスイヤフォンをペアリングする

1. Bluetooth®接続ボタンを押して、ペアリング検索する。
2. ワイヤレスイヤフォン側で接続されたことを確認する。
3. 接続されたワイヤレスイヤフォンの数だけランプが点灯する。



※イラストのランプ表示は、①無線通信をした場合を表示しています。

4. ご使用方法 (続き)

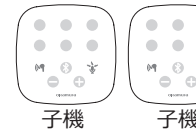
●=無色(消灯)、○=白(点灯)、●=黄(点灯)、●=青(点灯)

初期設定の手順(続き)

④6人以上の場合(親子接続)

(1)【TALKHUB II】を親子接続する

1. 親機のBluetooth®接続ボタンを押して、ペアリング検索する。
2. 各 TALKHUB II で青ランプが点灯して、親子接続されたことを確認する。



※イラストのランプ表示は、①無線通信で、TALKHUB IIを3台を使った場合を表示しています。

※②USBケーブル通信の場合はデバイスとUSBケーブルで繋いだTALKHUB IIを親機として操作します。

(2)【ワイヤレスイヤフォン】をペアリング待機にする

1. ペアリングボタンを押す。
2. ペアリング待機になったことを確認する。



※ペアリング待機手順は、使用するワイヤレスイヤフォンの専用の取扱説明書を参照ください。

(3)【TALKHUB II】のBluetooth®接続ボタンを押して、TALKHUB IIとワイヤレスイヤフォンをペアリングする

1. 親機のBluetooth®接続ボタンを押して、ペアリング検索する。
2. ワイヤレスイヤフォン側で接続されたことを確認する。
3. 接続されたワイヤレスイヤフォンの数だけランプが点灯する。



4. ご使用方法 (続き)

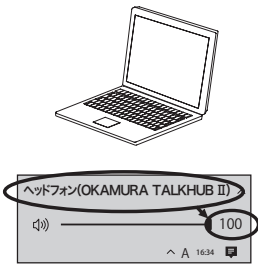
●=無色(消灯)、○=白(点灯)、○=黄(点灯)、●=青(点灯)

初期設定の手順 (続き)

⑤デバイス (パソコン・スマートフォン) の音声設定

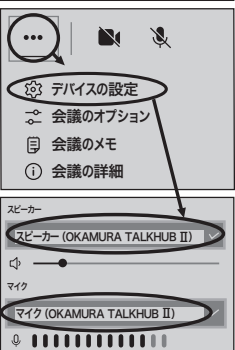
【デバイス】の音量を最大にし、WEB会議ツールでマイクとスピーカーを選択する

例: Zoom の場合
(※画面左下)



※音量を最大にする

例: Microsoft Teams の場合
(※画面右上)




利用時の操作

⑥音量調節の方法 (任意)

必要に応じて、以下3か所で音量設定を行えます。(音量は以下の1~3の設定の掛け算で出力されます。)

- TeamsなどのWEB会議ツールの音量設定画面
- TALKHUB IIの音量ボタン (親子接続の時は親機のボタンで調整します。)
- ワイヤレスイヤフォンの音量ボタン



⑦接続の終了方法

※①、②、③のどちらを先に行っても問題ありません。

- 【ワイヤレスイヤフォン】**
電源ボタンを押して、電源をオフにする。
(TALKHUB II とのBluetooth® 接続が解除されます。
ワイヤレスイヤフォンの電源オフの手順詳細は、各ワイヤレスイヤフォンの取扱説明書を参照ください。)
- 【TALKHUB II】**
USBケーブルを抜いて電源を切ります。(給電がなくなり、電源オフされます。)
- 【無線通信しているデバイス】 (①無線通信している場合)**
デバイスのBluetooth® 設定画面から、TALKHUB II とのペアリング情報を削除します。
操作は必須ではありませんが、今回と違うTALKHUB II と無線通信する場合、ペアリング情報を継続使用できません。予め削除しておくことをお勧めします。

4. ご使用方法 (続き)

●=無色(消灯)、○=白(点滅)、●=黄(点滅)、●=青(点滅)

2回目以降の接続方法・設定変更したい場合

2回目以降の接続方法

⑧ 2回目以降の利用の流れ

- TALKHUB II とワイヤレスイヤフォンの電源を入れます。
(数秒すると、TALKHUB II とワイヤレスイヤフォンのペアリングが自動で再開されます。)
- 無線通信での利用の場合は、手順①を行ってください。
- デバイス(パソコン・スマートフォン)の音声設定を行うため、手順⑤を行ってください。
- 必要に応じて音量設定を行うため、手順⑥を行ってください。
- 接続の終了をする場合は、手順⑦を行ってください。

設定変更したい場合

⑨デバイスとの通信方式を変更したい場合 (無線通信⇔USBケーブル通信の変更をしたい場合)

1. TALKHUB IIの初期化後に、初期設定手順を行います
(手順⑩を行ってから、手順①~⑥を行います。)
※親子接続で、複数のTALKHUB II を利用している場合は、利用している全てのTALKHUB II を初期化する必要があります。


⑩利用人数を変更したい場合 (TALKHUB IIの親子接続台数を追加・削除・変更したい場合)

1. TALKHUB IIの初期化後に、初期設定手順を行います
(手順⑩を行ってから、手順①~⑥を行います)
※親子接続で、複数のTALKHUB II を利用している場合は、利用している全てのTALKHUB II を初期化する必要があります。


⑪ TALKHUB IIの初期化 (接続情報を削除したい場合)

- 初期化したいTALKHUB II 以外のTALKHUB II とワイヤレスイヤフォンの電源が入っていない状態 (通信されない状態)で、初期化したいTALKHUB II に給電し、電源をオンにします。
- 初期化したいTALKHUB II の「Bluetooth® 接続ボタン」を押すと、接続情報が削除されて、初期化されます。

1. 初期化したいTALKHUB II のみを給電する。



2. Bluetooth® 接続ボタンを押すと、初期化される。
(Bluetooth接続ランプが点滅から消灯に変わる)



4. ご使用方法 (続き)

●=無色(消灯)、○=白(点灯)、●=黄(点灯)、●=青(点灯)

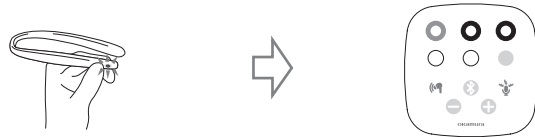
設定変更したい場合

⑫ワイヤレスイヤフォンの接続数を追加・削除・変更する場合

【追加】

1. 追加したいワイヤレスイヤフォンをペアリング待機にして、TALKUHUB II の「Bluetooth® 接続ボタン」を押す。(ペアリングが成功すると接続追加されます。)

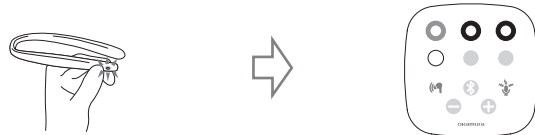
1. ワイヤレスイヤフォン側で接続されたことを確認する。
2. 接続されたワイヤレスイヤフォンの数だけランプが点灯する。



【削除】

1. ワイヤレスイヤフォン側の電源をオフにする。
(電源をオフにすると、TALKUHUB II 側でそのワイヤレスイヤフォンの接続が解除されます。接続が解除されるとTALKUHUB II の接続ランプの1つが点灯から点滅に変わります。)
2. TALKUHUB II の「Bluetooth® 接続ボタン」を押すと、点滅が消灯に戻ります。
(※点滅箇所がある場合、[削除]のみ実行され、[追加]は実行されません。)

1. ワイヤレスイヤフォン側の電源をオフにする。
2. 「Bluetooth® 接続ボタン」を押下するとランプ点滅箇所が消灯し、削除となる



【変更】

1. 上記の「削除手順」後に、「追加手順」を実行してください。

4. ご使用方法 (続き)

●=無色(消灯)、○=白(点灯)、●=黄(点灯)、●=青(点灯)

接続手順の例

例1:単体接続・USBケーブル通信(6人利用)



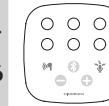
給電する



1. 給電する

(給電すると、ボタン部が点灯して、ボタン操作ができるようになります。)

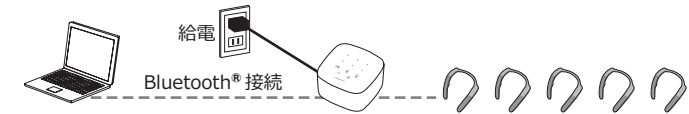
ワイヤレスイヤフォンを接続する



2. ワイヤレスイヤフォンをペアリング待機にする

3. TALKUHUB II の Bluetooth® 接続ボタンを押す
(接続に成功すると、接続したワイヤレスイヤフォンの数だけ、表示ランプが白色に点灯します。)

例2:単体接続・無線通信(5人利用)



給電する



1. 給電する

(給電すると、ボタン部が点灯して、ボタン操作ができるようになります。)

デバイスと無線通信接続する



2. デバイスから TALKUHUB II に無線接続する

(デバイスの Bluetooth® 設定画面から TALKUHUB II を探して接続すると、左上のランプが黄色に点灯します。)

ワイヤレスイヤフォンを接続する



3. ワイヤレスイヤフォンを接続する

ワイヤレスイヤフォンを接続する。
(接続したワイヤレスイヤフォンの数だけ、表示ランプが白色に点灯します。)

4. ご使用方法 (続き)

●=無色(消灯)、○=白(点灯)、○=黄(点灯)、○=青(点灯)

接続手順の例 (続き)

例3:親子接続・無線通信 (15人利用)

親子接続 (Bluetooth® 接続)

Bluetooth® 接続

給電

給電する

1. 給電する
(給電すると、ボタン部が点灯して、ボタン操作ができるようになります。)

デバイスと無線通信接続する
※4

2. デバイスから TALKHUB II に無線接続する
(デバイスの Bluetooth® 設定画面から TALKHUB II を探して接続すると、左上のランプが黄色に点灯します。)

親子接続する

3. 親機と子機を親子接続する
(黄色ランプが点灯している TALKHUB II を親機として、親機の Bluetooth® 接続ボタンを押すと、親機と子機のそれぞれのランプが、親子接続されたことを示す【青色】で表示されます。子機はボタン部が無効化されます。)

ワイヤレスイヤフォンを接続する

4. ワイヤレスイヤフォンをペアリング待機にする
5. TALKHUB II の Bluetooth® 接続ボタンを押す
(接続に成功すると、接続したワイヤレスイヤフォンの数だけ、表示ランプが白色に点灯します。)

4. ご使用方法 (続き)

快適にご使用頂くためのポイント

不具合内容	原因	処理方法
TALKHUB II とワイヤレスイヤフォンが Bluetooth® 接続できない。	ワイヤレスイヤフォンが他の通信機器と接続されている可能性があります。	他の接続機器の電源を切るか、他の接続機器とワイヤレスイヤフォンとのペアリングを解除してから、再度 TALKHUB II との接続を行ってください。
ワイヤレスイヤフォンから音声が聞こえない。	デバイスのマイク・スピーカーの設定がトークハブに設定されていない可能性があります。 デバイスの音量設定がミュート(音量オフ)になっている可能性があります。	デバイスのマイク・スピーカーの設定を確認し、TALKHUB II に設定してください。 デバイスの音量設定を音量オンにしてください。
音声が聞き取りづらい。	インターネット回線速度が 30Mbps 以下で、通信品質が劣化している可能性があります。	インターネット回線を増設して、WEB 会議の推奨の回線速度である 30Mbps で利用することを推奨致します。
音声がエコーして聞こえる場合(音声が重複して聞こえる場合)	ワイヤレスイヤフォンの通信性能が低い可能性があります。	ワイヤレスイヤフォンの通信性能を確認し、最適な通信速度のワイヤレスイヤフォンを利用してください。
ワイヤレスイヤフォンの音が周りに漏れてしまう。	ワイヤレスイヤフォンの設定音量が大きい可能性があります。 周囲の暗騒音が足りない可能性があります。(オフィスの推奨の暗騒音は 45dB です。静かな環境の場合(暗騒音が 30dB 程度の場合)、音が漏れるように感じることがあります)	ワイヤレスイヤフォンの音量を下げて、WEB 会議の音声が聞き取りやすく、周囲への音漏れが無い、最適音量に設定してください。 マスキング音や BGM を流すことで、暗騒音を追加してください。
ワイヤレスイヤフォンの音声がブツブツと途切れる	TALKHUB II の半径 10m 以内に、Bluetooth® の通信をしている機器が 40 個以上ある可能性があります。Bluetooth® の帯域は 40 チャンネルしかないので、帯域を取り合っている可能性があります。 TALKHUB II の半径 10m 以内に、Bluetooth® のペアリングを実行している機器がある可能性があります。ペアリングを実行すると、帯域を検索するため一時的に通信の混線が発生します。	Bluetooth® の通信をしている機器が 40 個以下になるように、Bluetooth® 機器の通信数を減らしてください。 Bluetooth® のペアリングを実行している機器のペアリング実行を停止してください。
ペアリングしたワイヤレスイヤフォンと再接続できない。	ワイヤレスイヤフォンを TALKHUB II で使用後に、他のデバイスと接続すると、TALKHUB II と自動接続しなくなります。	Bluetooth® 接続ボタンを押してペアリング情報を削除した後、再度ペアリング接続をやり直してください。
手元のワイヤレスイヤフォンが TALKHUB II と接続中かを知りたい。	--	接続中の場合、ワイヤレスイヤフォンの音量ボタン押下に反応して Bluetooth® 接続ランプ【白色】が一瞬だけ点滅します。(同時に音量増減するので注意してください。)

5. 仕様

製品仕様

製品名	WEB 会議向け音声制御器 TALKHUB II (トークハブ・ツー)
定格	5V×0.4A (2W)
通信方法	Bluetooth® Ver.4.1
最大通信距離	約 10m (障害物がない見通しの良い環境の場合)
対応プロファイル	Hand Free Profile Audio Gateway (HFP AG ver.1.6)
コーデック	mSBC、CVSD
使用温度範囲	5℃~50℃
寸法 (W×H×D)	140×140×60.5mm
外装材質	ABS 樹脂
仕上色	ホワイト
付属品	取扱説明書、USB ケーブル (A to C-type)

※この仕様書の記載内容は、2023年1月現在のものです。
※製品の仕様については、改良のため予告なく変更を行なう場合もありますのでご了承ください。